

知っておきたい ご自宅での副作用管理について

副作用は、早めの対処が大切です。いつもと違う症状に気づいたら、すぐに連絡してください。

副作用が発現しても、早期に見つけて適切な対処を行えば、重症化を防ぐことにつながります。治療が終わったあとも、いつもと違う症状が現れた場合はご自分で対処せず、ただちに医師や看護師、薬剤師に連絡してください。

緊急連絡や緊急受診が必要になったときのために次のことを確認しておきましょう。

■ あらかじめ確認しておきたいこと

- ✓ 病院の連絡先(夜間の連絡先)の電話番号
- ✓ 病院に向かうための交通手段
- ✓ 付き添いが必要な場合の支援方法と連絡先

■ 病院に連絡する際に伝えておきたいこと

- ✓ 患者さんの氏名、診察券の番号
- ✓ 通院している診療科
- ✓ オプジーボとヤーボイによる治療を受けている(受けていた)こと
- ✓ いつから、どのような症状が出ているのか
- ✓ その症状で、どんなことに困っているか



オプジーボとヤーボイの治療中または治療後は、 気になる症状がある場合はご自分で対処せず、

間質性肺疾患	●咳（空咳） ●息切れ ●息苦し
重症筋無力症・心筋炎・筋炎・横紋筋融解症	●まぶたが重い ●ものがだぶつ ●筋肉の痛み・はれ・熱感 ●手足
大腸炎・小腸炎・重度の下痢・消化管穿孔	●発熱 ●便に血が混じる（鮮紅色） ●下痢（軟便）あるいは排便回数が増える
1型糖尿病（劇症1型糖尿病を含む）	●体がだるい ●体重が減る ●
重篤な血液障害	●発熱 ●鼻血 ●歯ぐきの出血 ●体がだるい ●顔色が悪い
劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎	●皮膚や白目が黄色くなる（黄疸） ●疲れやすい ●体がだるい ●
甲状腺機能障害	●疲れやすい ●脱毛 ●動悸 ●行動の変化がある（性欲が減る、
下垂体機能障害	●体がだるい ●疲れやすい ●
神経障害	●手足のしびれ ●手足の痛み
腎障害	●むくみ ●体がだるい ●発熱
副腎障害	●体がだるい ●意識がうすれる
脳炎・髄膜炎・脊髄炎	●発熱 ●頭痛 ●失神 ●吐き ●両足のしびれ・まひ ●尿が出ない
重度の皮膚症状	●発熱 ●皮膚・粘膜のただれ ●
静脈血栓塞栓症	●皮膚や唇、手足の爪が青紫色～
薬剤の注入に伴う反応（投与中～投与後24時間以内）	●呼吸困難 ●発熱 ●嘔吐 ●
血球貪食症候群	●発熱 ●発疹 ●体がだるい
結核	●体重が減る ●体がだるい ●
脾炎	●強い腹痛 ●背中への痛み ●吐
重度の胃炎	●吐き気や嘔吐 ●食欲不振 ●
ぶどう膜炎	●目のかすみ ●視力の低下

以下のような副作用が現れることがあります。 医師や看護師、薬剤師に連絡してください。

しい ●発熱 ●疲労

て見える ●体がだるい ●発熱 ●息切れ ●息苦しい ●動悸 ●胸の痛み ●むくみ

のしびれ ●脱力感 ●繰り返し運動で疲れやすい ●吐き気 ●赤褐色の尿が出る

色～暗赤色) ●便に粘り気がある ●何度も水のような便が出る

が増えた ●腹痛・腹部の圧痛 ●体がだるい ●吐き気や嘔吐

のどが渇く ●水を多く飲む ●尿の量が増える ●吐き気や嘔吐 ●意識障害

●あおあざができる ●出血が止まりにくい ●動悸 ●息切れ、息苦しい

●皮膚や白目が黄色くなる(黄疸) ●かゆみ ●寒気 ●点状や斑状の皮下出血

●体がかゆくなる ●急激な体重増加 ●便に血が混じる(鮮紅色～暗赤色または黒色)

力が入らない ●吐き気や嘔吐 ●食欲不振 ●発熱 ●腹痛 ●意識の低下

●体重増加あるいは体重減少 ●微熱 ●便秘 ●寒気

いらいらする、物忘れしやすいなど)

食欲不振 ●のどが渇く ●体重減少 ●頭痛 ●見えにくい

●手足に力が入らない ●めまい ●運動のまひ ●感覚のまひ

●血尿 ●貧血 ●尿量が減る、尿が出ない ●食欲不振

●吐き気や嘔吐 ●食欲不振

吐き気や嘔吐 ●精神状態変化 ●体の痛み ●意識がうすれる ●首の硬直

にくい ●尿失禁 ●便が出にくい ●便失禁

●体がだるい ●全身に赤い斑点や水ぶくれが出る ●まぶたや眼の充血 ●ひどい口内炎

暗褐色になる ●腫れ・むくみ ●意識の低下、胸の痛み、息苦しい

●咳 ●めまい ●動悸 ●寒気

●出血が止まりにくい ●けいれん ●下痢 ●顔のむくみ

微熱 ●咳が続く ●寝汗をかく ●痰が出る

吐き気や嘔吐 ●体重が減る ●のどが渇く ●皮膚が黄色くなる ●下痢

胃の不快感や痛みがある ●吐血 ●便が黒い

●眼の充血 ●まぶしく感じる ●眼痛 ●虫が飛んでいるように見える

軽い症状であっても放置しておく



下記のような症状がみられたら、主治

肺や気管の症状

- 痰のない乾いた咳が出る(空咳)
- 息が切れる
- 呼吸がしにくい



筋肉の症状

- まぶたが下がってくる
- 手足に力が入らない
- 筋肉が痛む・はれる・熱くなる
- 全身の力が抜ける(脱力感)



眼の症状・皮膚の症状

- 物がだぶって見える
- 皮膚や粘膜がただれる
- 眼がかすむ 
- 全身に赤い斑点や水ぶくれが出る
- 視力の低下



これらの症状以外でも、いつもと違う症状がみられたら
(症状の詳細については、中面をご確認ください)

と急に悪化することがあります

医や看護師、薬剤師に連絡してください

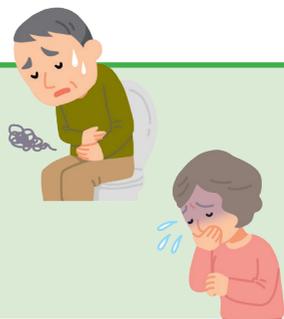
胸(心臓)の症状

- 胸がドキドキする(動悸)
- 胸が痛い(胸痛)



胃腸の症状

- 腹痛
- 激しい下痢
- 便に血が混じる
- 吐いてしまう(1日3回以上)



全身の症状・その他

- 38℃以上の発熱
- 意識がうすれる
- めまいがする
- 頭痛
- のどが^{かわ}渴く
- 疲れがひどい
- 手足のむくみ・しびれ
- 急に体重が増えた



「治療日誌」に記入して、医師または看護師、薬剤師に伝えてください。

こちらに記入しておきましょう

記入日 年 月 日

病院の連絡先

病院名	
電話番号	
夜間緊急時の電話番号	

病院に連絡する際に伝えたいこと

患者さんの氏名

診察券の番号

病院の診療科

担当医師名

- オブジーボとヤーボイによる治療を受けている(受けていた)こと
- いつから、どのような症状が出ているのか
- その症状で、どんなことに困っているのか

交通手段や支援方法と連絡先について(タクシー会社の電話番号など)